

平成 28 年度実施施策に係る政策評価の結果の政策への反映状況

No.	政策の名称	政策評価の結果	評価結果の反映状況	政策評価の結果の政策への反映状況
1	【施策目標 1】 原子力規制行政に対する信頼の確保	相当程度進展あり	引き続き推進	政策評価結果を踏まえ、引き続き対象施策を推進するため、以下の措置を行った。 <予算要求> 平成 30 年度概算要求 (1,029 百万円) を行った。 【政府予算案額 978 百万円】 <機構・定員要求> 原子力・放射線利用の更なる安全確保等のため、必要な機構・定員を要求し、平成 30 年度に政策立案参事官を設置し、定員 2 名を増員することとなった。 また、訴訟対応の体制の強化のため、必要な機構・定員を要求し、参事官 (法規担当) を検事化し、平成 30 年度に定員 10 名を増員することとなった。
2	【施策目標 2】 原子力施設等に係る規制の厳正かつ適切な実施	目標達成	引き続き推進	政策評価結果を踏まえ、引き続き対象施策を推進するため、以下の措置を行った。 <予算要求> 平成 30 年度概算要求 (467 百万円) を行った。 【政府予算案額 393 百万円】 <機構・定員要求> 原子力施設等における常時監視・検査体制の強化等のため、必要な定員を要求し、平成 30 年度に定員 16 名を増員することとなった。
3	【施策目標 3】 東京電力福島第一原子力発電所の廃炉に向けた取組の監視等	目標達成	引き続き推進	政策評価結果を踏まえ、引き続き対象施策を推進するため、以下の措置を行った。 <予算要求> 平成 30 年度概算要求 (1,935 百万円) を行った。 【政府予算案額 1,435 百万円】
4	【施策目標 4】 原子力の安全確保に向けた技術・人材の基盤の構築	相当程度進展あり	引き続き推進	政策評価結果を踏まえ、引き続き対象施策を推進するため、以下の措置を行った。 <予算要求> 平成 30 年度概算要求 (14,397 百万円) を行った。 【政府予算案額 11,131 百万円】 <機構・定員要求> 検査制度見直しに伴う検査官育成体制の充実と強化のため、必要な定員を要求し、平成 30 年度に定員 3 名を増員することとなった。
5	【施策目標 5】 核セキュリティ	目標達成	引き続き推進	政策評価結果を踏まえ、引き続き対象施策を推進するため、以下の措置を行った。

	対策の強化及び保障措置の着実な実施			<p><予算要求></p> <p>平成30年度概算要求(4,256百万円)を行った。</p> <p>【政府予算案額 3,799百万円】</p> <p><機構・定員要求></p> <p>核セキュリティ及び放射線源規制の体制の強化のため、必要な定員を要求し、平成30年度に定員4名を増員することとなった。</p>
6	<p>【施策目標6】</p> <p>原子力災害対策及び放射線モニタリングの充実</p>	目標達成	引き続き推進	<p>政策評価結果を踏まえ、引き続き対象施策を推進するため、以下の措置を行った。</p> <p><予算要求></p> <p>平成30年度概算要求(26,146百万円)を行った。</p> <p>【政府予算案額 18,734百万円】</p> <p><機構・定員要求></p> <p>原子力施設の緊急時モニタリング体制の強化のため、必要な定員を要求し、平成30年度に定員1名を増員することとなった。</p>